

資料提供	
令和6年10月16日	
課等・担当者名	電話番号
担当課：交流推進課 武田、中井	0857-26-7079
担当課：境港管理組合 山本、前田	0859-30-2709

「Japan Cruise Seminar Seattle 2024」の開催等

10月15日に米国シアトルにおいて、現地クルーズ船社及び旅行会社等を対象とした「Japan Cruise Seminar Seattle 2024」を開催し、客船誘致に向けた境港の魅力発信を行いました。

記

1 在シアトル伊従総領事との面談

- (1) 日時 10月15日(火) 12時50分から13時30分(現地時間)
- (2) 場所 シアトル港 (Port of Seattle) (ワシントン州シアトル)
- (3) 出席者 境港管理組合 平井 伸治 管理者 ほか
在シアトル日本国総領事館 伊従 誠 (いより まこと)
総領事ほか

(4) 概要

- ・6港連携によるクルーズセミナー開催協力に対する謝意を伝えるとともに、今後の米国での境港及び周辺地域の認知向上や、文化交流・クルーズによる観光誘客等について、意見交換を行った。



伊従総領事との面談の様子

2 シアトル港チョー理事長との面談

- (1) 日時 10月15日(火) 14時30分から14時55分(現地時間)
- (2) 場所 シアトル港 (Port of Seattle) (ワシントン州シアトル)
- (3) 出席者 境港管理組合 平井 伸治 管理者 ほか
シアトル港 サム・チョー 理事長ほか

(4) 概要

- ・セミナー開催協力の謝意を伝えるとともに、クルーズ産業の社会的意義、客船寄港に向けた連携協力、環境に配慮した持続可能な港などについて意見交換を行い、先方からはシアトル港の詳細説明があった。



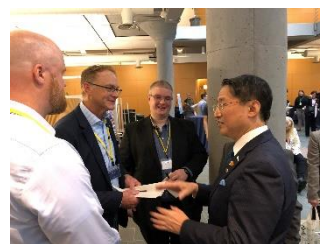
チョー理事長との面談の様子

3 「Japan Cruise Seminar Seattle 2024」の開催

- (1) 日時 10月15日(火) 15時から18時(現地時間)
- (2) 場所 シアトル港 (Port of Seattle) (ワシントン州シアトル)
- (3) 出席者 境港管理組合平井伸治管理者、シアトル港サム・チョー理事長、在シアトル伊従 誠 総領事、米国を拠点とする全米のクルーズ船社・旅行会社等の代表者など約60名
- (4) 概要

境港と日本国内の5港(青森港、金沢港、北九州港、広島港、神戸港)の連携により、シアトル港当局の協力を受け、現地クルーズ船社、旅行会社等を招聘し、クルーズ客船誘致に向けたプロモーション(各港からのプレゼンテーション、レセプション(情報交換、各港地酒提供、観光ポスター掲示等))を行った。

- ・6港連携事業の当番幹事として、平井管理者が代表挨拶(英語)を行い、国内6港を含む今後の日本へのクルーズ配船の活性化や地方港へのさらなる寄港促進を働きかけたほか、境港をアピールした。併せて、参加した船社等の代表に対して直接トップセールスを行った。
- ・船社、旅行会社等からは約40名が参加し、シアトル港当局を含め、全米のクルーズ関係者に対して日本の港の魅力伝える場として賑わい、境港への寄港や検討を行う旨の発言も参加者からあり、今後境港への招請を含めてクルーズ拡大に向けた活動の弾みとなった。



「Japan Cruise Seminar Seattle 2024」の様子